



手あげて一緒に渡ろう 富士里保育園の交通安全教室

4月22日から25日、各保育園において交通安全教室が行われました。24日の富士里保育園では、みんなで交通安全のビデオを見て、横断歩道の渡り方や信号機の色の意味を学んだ後、実際に歩道に出ました。信濃町交番の指導のもと、親子一緒に元気よく横断歩道を渡りました。

交通安全への貢献に対して

中村力氏が交通安全功労で管区連名表彰を受賞

なかむらつとむ
中村 力氏の交通安全への貢献が認められ、関東管区警察局長と関東交通安全協会連合会長の連名表彰を受賞しました。5月16日、さいたま市において関東管区警察局長より連名表彰を贈られました。中村氏は、平成22年度より信濃町の交通安全協会の会長を務めています。会長として児童生徒の通学の見守りや交通指導を行い、また運転手へ安全運転の呼びかけを行うなど、町の交通事故防止のためにご尽力をいただいています。



厚生労働大臣特別表彰を受賞

山室廣久氏の民生児童委員としての貢献に

やまむろひろひさ
山室 廣久氏が民生児童委員として社会福祉の増進に貢献されたことが認められ、厚生労働大臣特別表彰を受賞しました。5月14日、役場において松木町長から賞の伝達がありました。山室氏は、平成10年より5期15年の長きにわたり民生児童委員を務められ、地域の高齢者世帯等を訪問し親身に相談に乗りました。また、町交通安全協会の役員を長年務められた経験を生かし、民生児童委員として児童生徒の通学の安全確保にもご尽力いただきました。



士気旺盛な姿を披露 信濃町消防団出初式

恒例の信濃町消防団出初式が4月29日、盛大に挙行されました。役場から古間グラウンドまでの市中行進の後、古間グラウンドで式典が行われました。町関係者などが見守る中、団長以下155名の消防団員と鳥居川消防署が、分列行進や勇壮な一斉放水試験を行い士気旺盛ぶりを披露しました。消防団員など消防関係者は、町の安全・安心を守るため、決意を新たにしました。



交通ルールの大切さを学ぶ 信濃小中学校の交通安全教室

信濃小中学校で5月12日、交通安全教室が行われました。1・2年生は安全な道路歩行・横断の仕方を、3・4年生は自転車の乗り方を学びました。実際に、校庭や学校周辺の道路で信濃町交番・自転車協会・交通安全協会の指導を受けながら実践しました。古澤交番所長は「今日の教室では、自分の目で見て安全確認ができていて良かったと思います。普段から一人ひとりが自分の安全を確認することが大切です。自分の命は自分で守りましょう」と児童たちに呼びかけました。



4年後の五輪に雪辱を誓う！ レンティング陽選手ソチオリンピック報告会

信濃町総合会館で5月10日、レンティング陽選手ソチオリンピック報告会が行われました。レンティング選手はソチオリンピックのクロスカントリースキー男子リレーに出場しましたが、日本チームの周回遅れにより惜しくも出走機会に恵まれませんでした。ソチオリンピックで悔しい思いをしたことや、4年後のピョンチャンオリンピックにかけける意気込みなどを熱く語りました。



切手で町をPR！「一茶さん」 オリジナルフレーム切手お披露目式

昨年誕生した信濃町PRキャラクター「一茶さん」が、オリジナルフレーム切手になりました。4月25日、「一茶さん」のオリジナルフレーム切手の発売に伴い、お披露目式が俳諧寺前で行われました。式では信濃町郵便局の静谷局長から、松木町長とPRキャラクターの「一茶さん」にフレーム切手が贈呈されました。その後、柏原保育園の園児による元気な合唱が披露されました。記念切手は一茶記念館、黒姫童話館、野尻湖ナウマンゾウ博物館で4月25日から販売をしています。